

全国の銘菓と久世福商店がコラボレーション！第4弾 “あまおうの 苺ミルク飴”発売！

「久世福商店」、「St. Cousair（サンクゼール）」などの専門店を全国に約140店舗展開している、食品製造小売企業（食品SPA）の株式会社サンクゼール（本社：長野県飯綱町/代表取締役社長：久世良太）は、2月15日（火）から全国の久世福商店店舗にて、株式会社榮太樓總本舗（本社：東京都中央区/代表取締役社長：細田眞）とコラボレーションした「あまおうの 苺ミルク飴」を発売いたします。久世福商店では昨年11月より全国各地の銘菓とコラボレーションしたお菓子を販売しており、今回の「あまおうの 苺ミルク飴」はシリーズ第4弾となります。



「あまおうの 苺ミルク飴」榮太樓總本舗×久世福商店

榮太樓總本舗は、東京日本橋で1818年創業200年の歴史を持つ菓子製造販売の老舗です。江戸時代、その形が梅干しに似ていることから江戸の人たちに「梅ぼ志飴」と親しまれた飴は、榮太樓總本舗の看板商品となりました。以来榮太樓總本舗は「梅ぼ志飴」の製法を守りながら、黒飴・抹茶飴・のど飴、さらには国産果実を使った無香料無着色のフルーツキャンディーなどの飴を誕生させてきました。そのバラエティに富んだ美しい飴は今も榮太樓飴シリーズとして全国多くの方に親しまれています。飴の他にも、東京土産の「ピーセン」が有名で、昨年11月には久世福商店と全国銘菓のコラボレーション第1弾として「ピーセンめぐり」を開発しました。

今回は、榮太樓總本舗の江戸時代からの看板商品、榮太樓飴とのコラボレーション。完成したのは、久世福商店の人気商品「牛乳と混ぜる いちごミルクの素」をイメージした「あまおうの 苺ミルク飴」です。榮太樓總本舗が持つ香料着色料不使用の製法で、見事に久世福商店の「牛乳と混ぜる いちごミルクの素」をイメージさせる優しい味わいと、可愛いらしいピンクのマーブル模様が表現された商品となりました。榮太樓飴の特徴であるレトロな缶も久世福商店オリジナルデザインです。

■価格：¥540（税込） ■内容量：50g ■販売場所：全国の久世福商店店舗（一部店舗を除く）、久世福商店・サンクゼール公式オンラインショップ

各地の風土や歴史から生まれたお菓子とコラボレーション

各地の風土や歴史から生まれ、お土産としても愛される、その土地ならではのお菓子。そのような各地の銘菓と、日本の食文化を次代に伝えることを志した久世福商店がコラボレーションし、久世福商店オリジナルのお菓子が誕生しました。コロナ禍において観光地、百貨店以外の販路を模索し、銘菓の未来を見据えている老舗の皆様の心意気に感銘を受け、実現したコラボレーションです。これまでに東京「ピーセンめぐり」、富山の「しろえびせんべい」、島根の「どじょう掬いまんじゅう」、青森の「ポロシヨコラ」を発売しています。

ご多用中とは存じますが、ご取材賜りますように宜しくお願い申し上げます。